



アメニティ便り 9月号

2019年9月 認定特定非営利活動法人アメニティ 2000 協会

662-0833 西宮市北昭和町3-20 TEL&FAX 0798-65-4303 携帯 080-3138-4164

Eメール soshisha@f6.dion.ne.jp ホームページ <http://amenity2000.la.coccan.jp/>

お知らせ

- #セミナー 9月14日(土) 草志舎
- #園遊会 9月23日(月・祝) 六甲山荘
- #秋の親子クラフトアート教室 10月5日(土) 六甲山荘
- #てづくり工房ほりだし市 11月3日(日) 草志舎
- #秩父鍛鉄の旅 11月9日(土) 西田光男氏工房(秩父)
- #ヴォーリス六甲山荘一般公開最終日 11月17日(日)

キツリフネソウ (7月)



ご報告 第4回シンポジウム at ヴォーリス六甲山荘 8月26日(月)～28日(水)

夏の大会シンポジウムが開催されました。3日間のうち半分が雨となり、2日目のワークが中止になったのは残念でしたが、多彩な講師陣によるセミナーは聞きごたえがあり、懇談の場でも活発な応答があって充実した内容でした。ワークでは第2プロパティの小寺池の作業を行いました。夜の懇親会でもなごやかに会話がはずみました。参加者はスタッフも入れてのべ55名でした。
 学生参加：千葉大学学生および大学院生3名、京都大学大学院生2名
 講師の陣容とその内容は次のとおりです。



<1日目>

午後：セミナー ナショナル・トラスト運動の目指すもの

田淵結さん(関西学院前院長 当協会理事) 「文化遺産の保存と精神の継承」

中嶋節子さん(京都大学大学院教授) 「歴史的環境保全の歴史と概念の形成」

<2日目>

午前中：ワーク(第2プロパティ 小寺池の掘削)

午後：セミナー 保存活動の現状と展望

寺内聡さん(環境省近畿地方環境事務所神戸自然保護官) 「日本の国立公園～自然と人が織りなす景観～」

宇佐美直治さん(宇佐美修徳堂代表取締役) 「文化財修復技術と素材について―掛け軸装を中心に―」

<3日目>

午前中：雨のためワーク中止。 参加者による発表

木内佑さん(千葉大学学生) 柳沢大地さん(千葉大学学生) 金子翼さん(千葉大学大学院生) 研究テーマ

および飯畑正一郎さん(当協会理事) 「第2プロパティの意義と整備について」の発表

頼原澄子さん(千葉大学大学院准教授、当協会理事) 総合司会

講師の皆さんの顔ぶれ



田淵結氏



中嶋節子氏



寺内聡氏



宇佐美直治氏



頼原澄子氏



金子翼氏



木内佑氏



柳沢大地氏



飯畑正一郎氏

3日間の活動（作業、厨房、送迎、石窯焼き）をささえてくださったスタッフの皆さま、ありがとうございました。そしてお疲れさまでした。

秋の親子クラフトアート教室

トラストユースセンター・プログラム

ヴォーリズ六甲山荘では子供さんの参加するアート教室を開催します。山荘のお庭で、季節の素材を使ったリースづくり、モザイクアートタイル貼り体験と盛りだくさんの内容です。

お昼にはおいしい石窯ピザを焼きます。

- 日時** 2018年 10月5日(土) 午前9時半 現地集合
会場 ヴォーリズ六甲山荘
参加費 子ども(小学生以下) 2,000円
 保護者(会員) 2,500円 保護者(一般) 3,000円
 (いずれも材料費、昼食の石窯ピザ込み)
持ち物 汚れてもいいエプロン、ハサミ
定員 子どもと保護者のペア5組(10名)



詳細は同封の案内チラシあるいはホームページをご覧ください。

園遊会 at 六甲山荘

この秋、六甲山荘で園遊会をひらきます。音楽をたのしみ、お茶を飲み、山荘でくつろぎながら秋の一日を過ごしていただく企画です。

- 月日** 9月23日(月・祝) 11時~15時
内容 ミニコンサート 第1回・11時30分~ 第2回・13時30分~
出演 チェロ奏者 J.Kitagawa と仲間たち
ランチ (希望者のみ) 石窯ピザ+サンドイッチ 900円
参加費 会員 1,000円 一般 1,500円 (コーヒーまたは紅茶、ケーキつき)



詳しくは7月にお送りした案内チラシあるいはホームページをごらんください

秩父～鍛鉄の旅

建物の保存を考える in Tokyo、今年は会員の西田光男さんの工房をたずねます。西田さんはヴォーリズ六甲山荘の門扉の制作者で、世界的にも有名な鍛鉄作家です。その工房は広い敷地に大小の作品が置かれた楽しい空間で、鍛鉄のデモンストレーションやお話しを伺います。楽しい半日になると楽しみにおいでください。

日時 2019年11月9日(土)
集合 11:40 皆野駅 秩父鉄道秩父本線
解散 17:00 同
参加費 会員 2500円 一般 3000円(参加費にタクシー代金を含みます)
昼食 石橋庵にて自家栽培のそばと地元野菜を使った天ぷら
(別途自己負担1200円)
申込期限 10月31日(木)
詳細は同封の案内チラシあるいはホームページをご覧ください。

工房敷地内の恐竜→



11月3日(日)はほりだし市

毎年恒例のほりだし市です。会員の手作りの作品、ケーキ、惣菜類、寄贈品が並びます。芦屋クローバーの和のこもの、有機農家会員の柑橘類や野菜も届きます。

いつものようにお昼ごはんも用意します。どうぞ皆さん、お知り合いを誘い合わせておいでください。

日時 11月3日(日)
午前11時～午後3時
場所 草志舎(西宮北口)
詳しくは同封の案内チラシまたはホームページをごらんください。



ほりだし市出品とスタッフのお願い

左欄でご案内しましたように、11月3日のほりだし市のために皆さまからの手作り作品と寄贈品を募集しています。手作り品は特にパン、ケーキ、惣菜が人気です。皆さんが普段作っておられる家庭の味をぜひお寄せください。また前日の準備と当日に大勢のスタッフが必要です。みなでにぎやかに一日を楽しみましょう

ご報告 セミナー(東京) 7月14日(日) 自由学園明日館

今回の東京でのセミナーは「ナショナル・トラスト研究に向けて」というテーマで開かれました。講演者は穎原澄子さん(千葉大学大学院 准教授)、山本真紗子さん(博士(学術)・東京工業大学 研究員)、澤田悠紀さん(Japan Heritage 代表理事・帝京大学 講師)の3名で、ナショナル・トラストを多方面からきりこむ研究内容でした。



ご報告 畑儀文の合唱教室 7月22日(月) 草志舎

合唱教室を横で聞いている楽しみの一つは、あたらしく始めた曲が、練習をかさねていってだんだんとまとまり、うつくしいハーモニーを生み出すようになるのを聞くことです。それが合唱の醍醐味のひとつだと実感します。

ご報告 大阪芸術大学学生第2プロパティの作業参加 8月2日(金) 3日(土)

第2プロパティの整備については、開発委員の角倉起美さんが大阪芸術大学大学院の学生であることから、福原成男教授(芸術学部環境デザイン学科・庭園デザイナー)からいろいろなアドバイスをいただいています。その縁で芸大の学生さんが整備作業に参加してくれました。1泊2日で六甲山荘に泊まりこみ、小寺池の再生に頑張ってくれました。なれない肉体労働で四苦八苦の様子でしたが、おかげで作業がおおいにはかどりました。また福原先生と造園家の松川純也氏も来られて流れの分水嶺の石組みを組んでくださいました。さすがプロの仕事ぶりに敬服です。ありがとうございました。



ご報告 ヴォーリズ六甲山荘 飲食業継続許可申請

六甲山荘では喫茶を提供していますが、そのために神戸市から飲食業の許可を受けています。今年は6年に一度の更新の年で、その手続きを行いました。6月26日に神戸市の保健所で更新料を支払い、7月5日に市の担当者が現地調査に来て、Okができました。山荘の台所、窓のうえの額にあたらしい許可証がはいています。ご覧ください。

第2プロパティたより~6月7月

散策路の整備について、夏のあいだに水をさわる作業をしようと小寺池の掘削にとりかかっています。なかば沼地のようになっている池を掘るのは、足元をとられて難事業です。6月には体験ワークが2回、6名の方が参加してくれました。

作業日: 6月2日(土) 9日(日) 22日(土) 29日(土)

7月6日(土) 13日(土) 15日(月祝) 28日(日)

6月7月の作業内容: 石垣広場の整地と芝の種まき、旧道から広場への道の整備と段差の解消、植樹

植えた植物: フヨウ、キキョウ、シラン、サツキ、ギボシ、



六甲山荘たより

梅雨があげると猛暑の日々で、山荘もさすがに30度近くまで気温があがりました。喫茶でも冷たい飲み物を希望される方がふえました。けれど緑濃い林には小鳥の声がひびき、山セミにまざってカナカナの声もして、暑さを忘れる世界です。また強風警報がでたため7月27日は臨時休館となりました。

公開日数: 18日 平日団体: 1組 来場者数: 150名 宿泊1件(4名)

募金のご報告~6月7月

6月、7月に次の方々から募金をいただきました。ありがとうございました(敬称略)

<六甲山荘屋根葺替え資金> ≪6月7月合計 210,724円 2019年度累計 403,474円≫

<一般資金>

≪6月7月合計 63,257円 2019年度累計 235,297円≫

*文化遺産継承基金

≪6月7月合計 273,981円 2019年度累計 638,771円≫

シンポジウムの情景



ワークの面々・かなりくたびれた・・・



小寺池の掘削



懇親会



最終日の記念撮影



庭での昼食